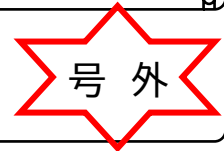


天明校区新校準備会だより(中緑校区版)



熊本市教育委員会事務局では天明校区の小学校4校と天明中学校をひとつにする本市初の施設一体型義務教育学校(※)である「天明みらい学園」の開校に向けて新校準備会、専門部会(学校部会・地域部会)を開催し、地域のみなさまにご意見をお伺いしながら、令和9年4月の開校に向けて取り組んでいます。

※施設一体型義務教育学校:小学1年生から中学3年生までが同じ施設で学ぶ学校



天明みらい学園のイメージ図



中庭のイメージ図

○新校準備会の開催状況について

新校設置に向けて話し合いを行う新校準備会を令和3年度に設置し、令和6年度までに16回開催し、校舎の配置や校名案などについて説明・意見交換等を行いました。

新校準備会 ～新校設置に向けての説明・意見交換について～

○新校準備会での説明・意見交換

【令和3、4年度】

- ・義務教育学校の在り方検討、意見交換
- ・校舎配置・必要諸室案などについて意見交換

【令和5年度】

- ・校名公募方法、校名案選定の意見交換、校名案の選定

【令和6年度】

- ・校章公募方法、校章案選定の意見交換
- ・校章案の選定

<p>新校準備会 委員のみなさま</p>	<p>自治協議会会長、 小中学校長・PTA会長、 保育園保護者代表</p>
<p>【新校準備会での校名案選定の様子】</p>	

校名については、天明校区の小・中学生を含めた、天明地区にお住いの方のほか、市内にお住いの方からも校名案の応募が多数ありました。応募された案の中から新校準備会の委員で話し合いを行い、「天明みらい学園」が新校準備会案として選定されました。その後、教育委員会会議で承認され、市議会の議決を経て決定しました。(新校準備会だより第9・10号より)

- ・校章公募方法、校章案選定の意見交換
- ・校章案の選定

校章については、案を公募し、応募作品の中から事務局で20作品に絞り込み、新校準備会でさらに6作品に絞りました。その6作品について、こどもたちに意見を聞き、新校準備会の委員で校章案を選定しました。なお、校章は3月の教育委員会会議にて報告しました。

・校歌、校訓に関する意見交換

【新校準備会に関する問合せ先】

指導課 (☎ 328-2721)、天明まちづくりセンター (☎ 223-1117)

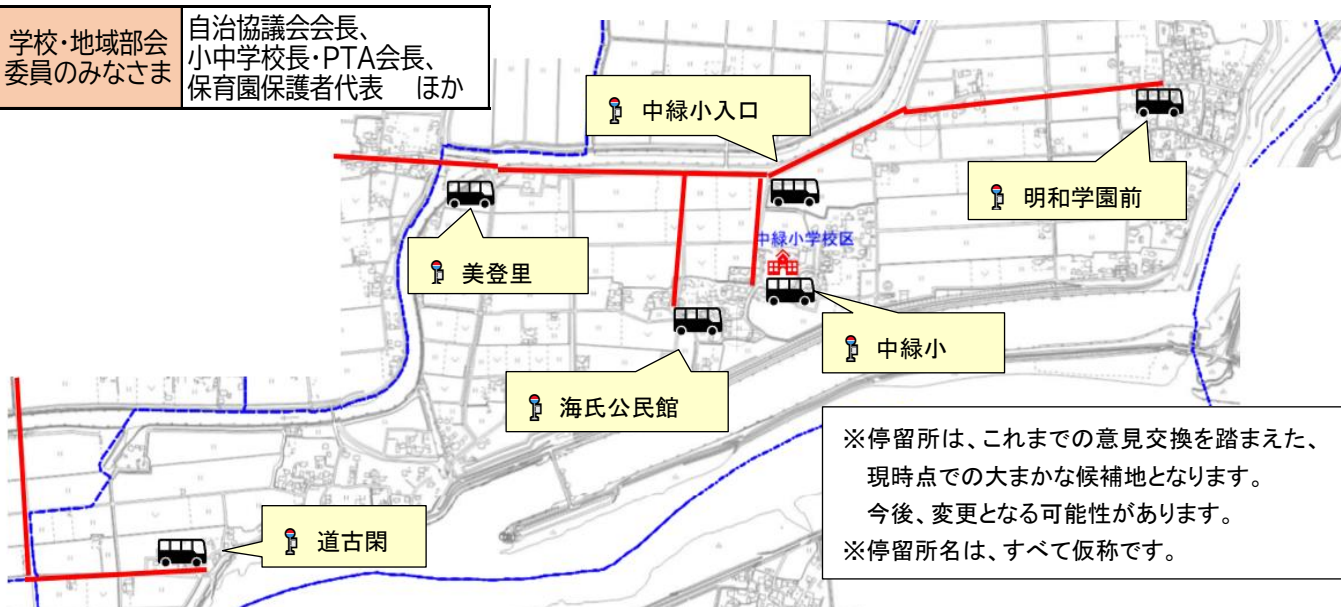
詳しくは、市ホームページ掲載の新校準備会だよりをご覧ください。

○学校部会・地域部会の開催状況について

新校準備会の専門部会である学校部会・地域部会は、令和6年1月、6月、11月の計3回各部会を開催し、以下のことについて説明・意見交換等を行いました。

学校部会 ～スクールバスの運行等について～

- 停留所の候補地選定にあたっては、こどもたちの安全確保とバスが停車できる場所をもとに保育園の保護者やPTAの方たちなどと意見交換を行い、検討しています。
- バスの乗降で利用する停留所は、原則、登下校時は同じ停留所となります。
- 降車するバス停を変更する場合は、事前相談が必要になります。



○令和7年度は、具体的な走行ルート等をバス事業者と協議をしながら、検討していきます。

【スクールバスの運行等に関する問合せ先】

学務支援課（☎ 328-2716）、天明まちづくりセンター（☎ 223-1117）

地域部会 ～閉校後の小学校の利活用について～

○中緑校区からいただいた主なご意見

- ・中緑小をスクールバスの停留所とし、下校してきたこどもたちが集える場所を確保できないか。
- ・高齢者がリハビリや運動ができる施設、放課後デイなどに活用できないか。
- ・老人会での活用や、地域が集える場にできないか。
- ・スタートアップ企業の拠点のような、ビジネスが生まれる使い方ができないか。
- ・方向性を決めるワークショップを行う必要がある。



【閉校後の小学校の利活用に関する問合せ先】

教育改革推進課（☎ 328-2708）、天明まちづくりセンター（☎ 223-1117）

「天明地区新校準備会だより」は毎回作成し、市ホームページに掲載して、天明校区の回覧板でもお知らせしています(16号発行済)。ぜひ、ご覧ください。